

地域遺産と活用

琉球弧世界遺産フォーラム

やんばるの

世界遺産は、登録による構成資産の価値づけに関心が集りがちですが、実は地域の自然・文化遺産を地域社会に活かすことに重きを置いた制度です。条約ができて半世紀、文化遺産の新たな類型として導入された文化的景観や産業遺産、自然と文化を統合する生物文化多様性の考え方など、コミュニティづくりに有用なツールも生まれ、世界遺産の理念を具体化するための条件は整いつつあります。

国頭村「辺戸ノ安須森」が
2025年9月18日に
国指定名勝アマミクスムイに
追加指定されました

2026

3.6^{FRI} / 3.7^{SAT}

公開講座

「地域遺産」を活かす、やんばるのコミュニティづくり

日時：3/6（金）18:00～20:30(17:30開場) 交流会：21:00～／味乃家

会場：国頭村民ふれあいセンター／国頭郡国頭村字辺土名112番地(国頭村役場隣り)

巡見

辺戸の地域遺産に触れ、自然と文化のリンケージについて再認識する

日時：3/7（土）9:00～12:00（9:00集合）定員：28名

集合：アスムイハイクス駐車場／国頭郡国頭村宜名真1241番地(旧大石林山) ※締め切り：2月28日(金) ※注)少雨決行

参加
無料

辺戸ノ安須森

お問合せ／申し込み先 電話番号：090-8454-5930 (花井)／090-9477-2301 (濱口) ／ メール：ryusefo@gmail.com

主催：琉球弧世界遺産学会(通称：琉球弧世界遺産フォーラム) ／ 共催：国頭村、国頭村教育委員会(予定) ／ 支援：沖縄美ら島JCBカード
後援：環境省沖縄奄美自然環境事務所、沖縄県、大宜味村、東村、沖縄タイムス社、琉球新報社(予定) ／ 協力：国頭村辺戸区、アスムイハイクス

3/6
(金)

公開講座

「地域遺産」を活かす、やんばるのコミュニティづくり

会場：国頭村民ふれあいセンター／国頭郡国頭村字辺土名112番地(国頭村役場隣り)

18:00～20:30(17:30開場) ※交流会：21:00～／味乃家

世界遺産は、登録による構成資産の価値づけに関心が集りがちですが、実は地域の自然・文化遺産を地域社会に活かすことに重きを置いた制度です。条約ができて半世紀、文化遺産の新たな類型として導入された文化的景観や産業遺産、自然と文化を統合する生物文化多様性の考え方など、コミュニティづくりに有用なツールも生まれ、世界遺産の理念を具体化するための条件は整いつつあります。

沖縄島北部地域には世界自然遺産や国立公園のほか、多くの有形・無形の遺産が所在していますが、昨年9月18日に「辺戸ノ安須森」が国名勝に追加指定されました。本公開講座は、これらやんばるの豊富な「地域遺産」を、持続可能なコミュニティづくりに活用する方法について、専門家と地域で実践活動をしている方々の講和を通して理解を深め、考えるため開催するものです。



18:00～20:00	講演会	総合司会：大城 秀子(沖縄県文化協会事務局長)
	趣旨説明	花井 正光(琉球弧世界遺産学会会長)
	基調講演	『伝説・伝承を手がかりに風景を読み解く—未来へのヒントを探して—』(60分) 本中 眞(独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 所長)
	事例報告	話題1『文化的景観、今帰仁村今泊のフクギ屋敷林と集落景観の保存と活用』(25分) 玉城 靖(今帰仁村歴史文化センター 館長)
		話題2『「辺戸ノ安須森」名勝アマミクヌムイ追加指定と未だ埋もれる謎』(25分) 高橋 巧(株式会社南都 取締役 アスミハイクス事業所長)
20:00～20:30	質疑応答	司会：濱口寿夫(中城村護佐丸歴史資料図書館 館長／琉球弧世界遺産学会 副会長)

3/7
(土)

巡見

辺戸の地域遺産に触れ、自然と文化のリンケージについて再認識する

集合：アスミハイクス駐車場／国頭郡国頭村宜名真1241番地(旧大石林山)

9:00～12:00(9:00集合) 定員：28名

専門の研究者や地元ガイドとともに、アスミハイクス、辺戸岬、宇座浜、辺戸集落を巡ります。国名勝「辺戸ノ安須森」、謎の「アマングスク」、さらに『海東諸国紀』に描かれた「国頭城」について現地で説明を受け、辺戸集落を歩きながら「地域遺産」を活かした持続可能なコミュニティづくりを考えます。

- 巡見地 アスミハイクス ⇒ 辺戸岬 ⇒ 宇座浜 ⇒ 辺戸集落(義本王墓ほか)
- 講師
 - ・本中 眞(独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所長)
 - ・當眞 嗣一(グスク研究所主宰／琉球弧世界遺産学会理事)
 - ・当山昌直(沖縄大学特別研究員／琉球弧世界遺産学会理事)
 - ・平良 太(国頭村認定ガイド)
 - ・高橋 巧(株式会社南都 取締役 アスミハイクス事業所長)



巡見定員 25名まで 参加申し込み：下記連絡先まで

締め切り 2月28日(金)